

## 6 高等学校 外国語科（英語）問題用紙

(5枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

〔1〕・〔2〕は放送による問題です。放送を聞いて答えなさい。放送の間、メモをとっても構いません。また、放送終了後は〔3〕以降の問題に進んでも構いません。

- 〔3〕次の英文を読んで、下の1～4に答えなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(Peter C. Brown, Henry L. Roediger, Mark A. McDaniel. 2014. *Make it stick: the science of successful learning.* THE BELKNAP PRESS of HARVARD UNIVERSITY PRESS.)

1 本文中の（①）・（②）には、次のア～エのいずれかの英語が入ります。それぞれどれが入りますか。最も適切なものを選び、その記号を書きなさい。

- |                    |                |                |                |
|--------------------|----------------|----------------|----------------|
| ① : ア Certainly    | イ Moreover     | ウ Namely       | エ Nevertheless |
| ② : ア Applying for | イ Carrying out | ウ Cramming for | エ Revising for |

2 本文の内容について、次の質問に対する答えを英語で書きなさい。

According to the passage, what kind of practice do researchers call “massed”?

3 本文中の [ ] に入る適切な語を考え、英語1語で書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

## 6 高等学校 外国語科（英語）問題用紙

(5枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 4 次の英文を読んで、あとの1～3に答えなさい。

kyosai-guild

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

## 6 高等学校 外国語科（英語）問題用紙

(5枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 1 本文中の（①）～（③）には、次のア～ウのいずれかの英文が入ります。それぞれどれが入りますか。その記号を書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- 2 本文の内容について、次の質問に対する答えを英語で書きなさい。

According to the experiment led by Professor Daniel Levin, why was the advice offered by the dormant ties significantly higher in value?

- 3 次の質問に対するあなたの考えを、本文の内容を踏まえて、110～140語程度の英語で書きなさい。なお、符号（、。？！など）は語数に含めないこととします。

What do you think are the key elements to facilitate student collaboration when you work as a teacher?

## 高等学校 外国語科（英語）問題用紙

(5枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 5 平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 外国語 論理・表現I 目標 (1) 話すこと [やり取り] には次のように示されています。これについて、下の1・2に答えなさい。

ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、①やり取りを通して必要な情報を得たりすることができるようになる。

イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、ディベートやディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを②論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができるようになる。

- 1 下線部①の「やり取りを通して必要な情報を得」るとはどのようなことですか。日本語で書きなさい。
- 2 下線部②の「論理の構成や展開を工夫して話して伝え合う」とはどのようなことですか。日本語で書きなさい。

## 6 高等学校 外国語科（英語）問題用紙

(5枚のうち5)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 6 平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 外国語 英語コミュニケーションⅡ 目標 (2) 読むこと イ には、「社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようとする。」と示されています。このことを踏まえ、次の1・2に答えなさい。

- 1 ある学校で、科目「英語コミュニケーションⅡ」を設置し、授業において、本時の目標を「携帯電話に関する英文を読んで、その要点を捉えることができる。」と設定し、次の〈教材〉を用いて指導することとします。この〈教材〉における英文の要点はどのようなことですか。日本語で書きなさい。

〈教材〉

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- 2 1で示した本時の目標を達成するために、この〈教材〉を用いた授業において「読むこと」の言語活動を設定し、指導することとします。その言語活動をどのように展開しますか。具体的な言語活動の展開とその際の指導上の留意点について、日本語で書きなさい。

## 高等学校 外国語科（英語） 解答用紙

(3枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄			
1	No.1		A	B	C D
	No.2		A	B	C D
	No.3		A	B	C D
	No.4		A	B	C D
	No.5		A	B	C D
2	A No.1				
	A No.2				
	B No.1				
	B No.2				
3	1 ①				
	1 ②				
	2				
	3				
	4				

## 高等学校 外国語科（英語） 解答用紙

(3枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄			
1	①		②	
	③			
2				
3				
4				

6

## 高等学校 外国語科（英語） 解答用紙

(3枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄		
5	1		
	2		
6	1		
		言語活動の展開	指導上の留意点
	2		

高等学校外国語科（英語）採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]				採点上の注意	配点	
1	No.1	(A)	B	C	D	各 6 × 5  3 0	
	No.2	A	B	(C)	D		
	No.3	A	B	C	(D)		
	No.4	A	B	(C)	D		
	No.5	A	(B)	C	D		
2	A No.1	Because their pollination activity supports biodiversity, making it the most important agro-environmental service.				各 1 0 × 4  4 0	
	No.2	They reduce income for beekeepers.					
	B No.1	It is the capacity to set a goal, reflect and act responsibly to effect change.					
	No.2	They tend to show greater motivation to learn.					
3	1 ①	エ				各 5 × 2  4 0	
	1 ②	ウ					
	2	They call focused, repetitive practice of one thing at a time until we've got it nailed "massed".					
	3	著作権保護の観点により、掲載いたしません。					
	4	エ					
4	1 ①	イ				各 5 × 3  5 0	
	1 ②	ウ					
	1 ③	ア					
	2	Because the dormant ties were effectively offering a diversity bonus.					
3		According to the passage, a willingness to share one's knowledge and ideas is important to successful collaboration. In addition, according to the study of the medical students, givers thrive in interdependent roles where collaboration matters. Based on these considerations, successful student collaboration is about working together to achieve a common goal by sharing each other's knowledge and ideas. I think there are three key elements to facilitate student collaboration. The first one is establishing tasks and goals that students need to work on collaboratively. The second one is encouraging each student to contribute their own opinions, perspectives, and skills. The third one is encouraging students to communicate respectfully and listen to each other's perspectives, even if they disagree in order to build consensus. I believe the facilitation including these elements will enhance teamwork, produce results, and lead to successful collaboration.				内容を正しく捉えて いれば、表現は異なつ ていてもよい。  問いを正しく捉えて いれば、内容は異なつ ていてよい。	

## 高等学校外国語科（英語）採点基準

2枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]		採点上の注意	配点			
5	1	相手から自分に必要な情報を引き出すために質問をしたり、質問に対する応答を受けて更に質問したりするなどして、必要な情報の交換ができること。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	各 5 × 2  1 0			
	2	論理的に伝え合うために、モデルなどを通して論理の構成や展開の仕方を学んだ上で、自分の意見における論理に矛盾や飛躍がないか、理由や根拠がより適切なものとなっているかなどについて留意しながら伝え合うこと。					
6	1	携帯電話によるつながりがもたらす利益と損害を考慮しながら、実際にどれだけ携帯電話でつながる必要があるかを認識するべきであること。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	1 0			
	2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">言語活動の展開</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">指導上の留意点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 2px;"> <input type="radio"/>国内外の高校生のコミュニケーションツールの利用状況調査に関する記事について教師とALTが行う対話を聞き、これから読む内容を推測する。  <input type="radio"/>〈教材〉の英文を読む目的を把握する。  <input type="radio"/>英文を読み、ワークシートに示された表に事実と書き手の意見を整理する。  <input type="radio"/>表に整理した内容についてグループ内で説明し合う。   <input type="radio"/>書き手の意見やその根拠となる文を意識して、もう一度英文を読み、要点を捉える。  <input type="radio"/>英文の要点をグループで説明し合う。  <input type="radio"/>各グループで説明し合った内容をクラス全体で共有し、要点を捉える。  <input type="radio"/>英文の要点を踏まえ、読んだ内容についての感想や自分の意見をクラス全体で交流する。           </td> <td style="padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英文を読んだ後に、英文の要点について感想や自分の意見を交流することを説明し、読む目的を意識させる。</li> <li>・机間指導を行い、生徒が事実と書き手の意見を区別して読めているかを確認する。</li> <li>・生徒の学習状況に応じて、事実が書かれている文と意見が書かれている文のそれぞれの特徴や用いられている語句（the fact, in my opinionなど）に気付くことができるよう助言する。</li> <li>・各段落に書き手の意見やその根拠となる文があることに気付くことができるよう助言する。</li>   <li>・生徒の学習状況に応じて、書き手の意見や根拠のキーワードやキーフレーズに気付かせたり、“What does the writer cite as benefits(damage)?”と問うたりして、検討のための手掛けりを与える。</li> <li>・生徒が述べた感想や意見に対して、なぜそう思うのか發問するなどして、理由や根拠を述べるように促す。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	言語活動の展開	指導上の留意点	<input type="radio"/> 国内外の高校生のコミュニケーションツールの利用状況調査に関する記事について教師とALTが行う対話を聞き、これから読む内容を推測する。 <input type="radio"/> 〈教材〉の英文を読む目的を把握する。 <input type="radio"/> 英文を読み、ワークシートに示された表に事実と書き手の意見を整理する。 <input type="radio"/> 表に整理した内容についてグループ内で説明し合う。  <input type="radio"/> 書き手の意見やその根拠となる文を意識して、もう一度英文を読み、要点を捉える。 <input type="radio"/> 英文の要点をグループで説明し合う。 <input type="radio"/> 各グループで説明し合った内容をクラス全体で共有し、要点を捉える。 <input type="radio"/> 英文の要点を踏まえ、読んだ内容についての感想や自分の意見をクラス全体で交流する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英文を読んだ後に、英文の要点について感想や自分の意見を交流することを説明し、読む目的を意識させる。</li> <li>・机間指導を行い、生徒が事実と書き手の意見を区別して読めているかを確認する。</li> <li>・生徒の学習状況に応じて、事実が書かれている文と意見が書かれている文のそれぞれの特徴や用いられている語句（the fact, in my opinionなど）に気付くことができるよう助言する。</li> <li>・各段落に書き手の意見やその根拠となる文があることに気付くことができるよう助言する。</li>   <li>・生徒の学習状況に応じて、書き手の意見や根拠のキーワードやキーフレーズに気付かせたり、“What does the writer cite as benefits(damage)?”と問うたりして、検討のための手掛けりを与える。</li> <li>・生徒が述べた感想や意見に対して、なぜそう思うのか發問するなどして、理由や根拠を述べるように促す。</li> </ul>	問い合わせを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。
言語活動の展開	指導上の留意点						
<input type="radio"/> 国内外の高校生のコミュニケーションツールの利用状況調査に関する記事について教師とALTが行う対話を聞き、これから読む内容を推測する。 <input type="radio"/> 〈教材〉の英文を読む目的を把握する。 <input type="radio"/> 英文を読み、ワークシートに示された表に事実と書き手の意見を整理する。 <input type="radio"/> 表に整理した内容についてグループ内で説明し合う。  <input type="radio"/> 書き手の意見やその根拠となる文を意識して、もう一度英文を読み、要点を捉える。 <input type="radio"/> 英文の要点をグループで説明し合う。 <input type="radio"/> 各グループで説明し合った内容をクラス全体で共有し、要点を捉える。 <input type="radio"/> 英文の要点を踏まえ、読んだ内容についての感想や自分の意見をクラス全体で交流する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英文を読んだ後に、英文の要点について感想や自分の意見を交流することを説明し、読む目的を意識させる。</li> <li>・机間指導を行い、生徒が事実と書き手の意見を区別して読めているかを確認する。</li> <li>・生徒の学習状況に応じて、事実が書かれている文と意見が書かれている文のそれぞれの特徴や用いられている語句（the fact, in my opinionなど）に気付くことができるよう助言する。</li> <li>・各段落に書き手の意見やその根拠となる文があることに気付くことができるよう助言する。</li>   <li>・生徒の学習状況に応じて、書き手の意見や根拠のキーワードやキーフレーズに気付かせたり、“What does the writer cite as benefits(damage)?”と問うたりして、検討のための手掛けりを与える。</li> <li>・生徒が述べた感想や意見に対して、なぜそう思うのか發問するなどして、理由や根拠を述べるように促す。</li> </ul>						